

## 学校三役と六葉会三役との懇談会

【日 時】 : 2015年7月10日 19:00~20:50

【場 所】 : 母校面談室 C

【出 席】

学 校 : 黒畑校長、澤 教頭、中田教頭、安藤事務長

六葉会 : 島根会長、高橋副会長、野澤幹事長、萩原副幹事長、高石副幹事長

【進 行】 : 野澤幹事長

### 1. 島根会長挨拶

梅雨のさ中ですがたまたま天気にも恵まれました。本日はよろしくお願ひいたします。

### 2. 黒畑校長先生ご挨拶

金沢区と横須賀の人口減少が著しく小学6年生の人口が年に120人減っている状況です。5年後には700人減の見込みだそうです。公立中高の追い上げも結構激しく、横浜南高校は特に凄いです。また、横浜市が中学校の教員の採用に力を入れている状況もあります。私立中高は、電車で通う便利さもあり1300人が東京に流出しております。県下のトップ層の学校でも厳しい状況です。私共も頑張りますので、これからも宜しくお願ひ致します。

### 3. 安藤事務長ご挨拶

テーマ募金の件と日頃のお礼の言葉をいただきました。

### 4. 懇 談

《野澤幹事長》

母校サポートプロジェクトについては、次年度以降、まだ予算も組んでいませんが、学校から六葉会への要望などありますか？

《黒畑校長先生》

新しい展開に向けた意味で、ますます英語が大切だと考えています。優秀な生徒やターム留学を目指す子どもたち、ラグビー留学を希望する子供を対象に少しずつ留学奨励プログラムを広げて展開して行きたいと思っています。費用がネックになるので、六葉会から支援して頂けると有難いです。六葉会の名前も表に出ますので是非お願ひ致します。オーストラリアの場合は1年間で100万円は掛かります。短期の場合でも3か月だからと言ってその4分の1で済むというわけにもいきません。

《野澤幹事長》

どれくらいの予算を見込めばよいのでしょうか？

《黒畑校長先生》

生活費や学費はご両親も見えてるんですが、準備や保険などの負担が大きいです。

何にいくらかかるのでそのうちいくらを負担するなどによって違います。

《澤教頭先生》

六中高に留学する生徒達のホームステイ先を探すのがとても大変な状況です。

在校生のみならず卒業生のお宅などにも声をかけていただければなどとも思っています。

## ・母校サポートプロジェクト

振込の窓口について確認した。

学院テーマ募金として振込み「学校の環境整備」として扱うことを確認した。

## ・アワード活動について

今までも何度か説明させていただいていますが解り辛いのもう一度高橋副会長から説明いたします。

高橋副会長より丁寧な説明と学校へのお願いがありました。

## ・六葉会住所録について 野澤幹事長よりお礼と説明

7月19日に安藤事務長と事務の高橋さんと打ち合わせをしました。六葉会では名簿を年に一度だけしか名簿の更新をしません。住所録の原本は学校にひとつです。六葉会では年度初頭の名簿を最新のものとして使います。個人情報に関しては六葉会の幹事長が責任者として管理しています。かつては年間80万円の人件費をかけて住所の管理や更新、追跡をしていました。発送した会報が戻ってきて新しい住所の更新をしていただいています。このことに六葉会として心より感謝いたします。

## ・63回生卒業アルバムデータについて

中田教頭先生よりデータをいただきました。

## ・常任幹事会について

常任幹事会では手続きの話が多くなりますが、お忙しい中恐縮ですが、校長か教頭のお一人はご出席いただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

## ・六葉会活動に関する要望や感想をお聞きします

**六葉会の活動について普段なかなかお話をお聞きできないので、この機会に感想なども含めてどうぞ。**

澤教頭先生

卒業生が支援していただけるのは本当にありがたいことです。現役の生徒たちがそのことをもっとわかるようになればいいと思います。留学生の受け入れなども卒業生にお願いできたらいいと思います。

中田教頭先生

この23日から私もアメリカ短期研修の付き添いで行きますが、40代50代の男性を受け入れてくれるホームステイ先を探すのが大変でした。

教職員の同窓会に対しての意識も良い方になってきていると感じます。

## ・その他

《黒畑校長先生》

岩楯先生のご寄付の件ですが、吉沢さんより基金の増資に関する協力を同窓生に呼びかけをしたいとお話がありました。岩楯夫人のご存命のうちに使ってしまって欲しいといわれているそうです。

《野澤幹事長》

良いお話のようですから是非とも、協力したいと思います。吉沢さんも常任幹事のお一人ですから、六葉会の常任幹事会に出席して詳細をご説明いただけるとありがたいです。

校長先生からも吉沢さんにそのようにお伝えください。